第６学年　外国語活動学習指導案

鹿児島市立瀬々串小学校
平成２１年9月１４日(月)５校時
第6学年　男子１３名女子１１名
計　２４名
指　導　者　HRT　安　楽　　強

1　単元名　　道案内をしよう（英語ノート２ Lesson ５）

2　単元について

(1)　単元のねらい

本単元では，方向を表す表現を使って，コミュニケーションを図る楽しさを味わいながら道案内をすることを目標としている。

児童は，６年間，同じクラスで学校生活を送っていて，お互いのことや地域のことをよく知っている。日常の行動範囲は，校区内に限られ，お互いが校区内をよく知っているため道案内の機会は非常に少ない。また，機会があっても「○○さんの家の近く」という風に，お互いが地域のことをよく理解した上での道案内が多い。

この単元では，道案内することを目標としているが，道案内という活動は，実際には言葉だけで行うのは非常に難しいものである。また，地域に直線道路や目的地になりうる建物が非常に少ないため，より一層，言葉だけで行う道案内は難しい。そこで，都市部の碁盤の目のような地域を想定し，方向を表す表現で道案内の学習を進めていく。目的地へ行きたいという必要性は非常に高いものなので，コミュニケーションへの関心・意欲・態度を育てる上でも意味深いと考えられる。

(2)　児童の実態

本学級の児童は，明るく元気な児童が多い。また，普段のいろいろな学習についても意欲的に取り組んでいる。児童は，昨年まで年間１１時間の英語の学習をしてきた。昨年度までは，１単元１時間で学習し，毎回，AEA 来校時に合わせて学習していたので楽しく英語を学習することができた。しかし，内容が多すぎたため，「楽しかったけど，よく分からなかった。」ということが少なくなかった。

今年度からは，英語ノートを使用し，年間３５時間の計画で毎週１時間程度外国語活動を実施している。どの単元も１単元４時間程度で構成され，１単元１度は AEA 来校時に学習を行い，ネイティブな英語を聞かせるようにしている。それ以外の授業は，学級担任が 1 人で，文科省配付のデジタル教材を活用しながら授業を行っている。１単元４時間のため，無理のない学習内容になっている。そのため，１時間目の段階では，「よく分からなかった」と言う児童も，４時間目が終わる頃には「楽しかった」と話しながら，覚えた英語を使って友だちとコミュニケーションを図る姿をよく見かけた。

英語活動の実態調査より，英語に対する児童の興味・関心・意欲は高いといえる。多くの児童が授業中に積極的に発表するが，慎重な児童も友達の発表等を見たり聞いたりするうちに自信をもち発表するようになる。今までの学習の楽しかった点として，ゲームや歌，踊りだけでなく「わかると楽しい」が入っている点で，「もっと分かるようになりたい」「もっと話せるようになりたい」という児童の意欲が感じ取れる。また，外国語活動の授業を通して「日常会話ができるようになりたい」という児童が非常に多い。話す機会は，現段階ではほとんどないが，使う機会があれば積極的に使いたいというコミュニケーションへの興味・関心・意欲の表れだと思う。

道案内の経験は，全児童があった。しかし，地元のよく知っている場所のため，「○○の近く」という感じで目的地近くの目印を教える児童が多かった。知らない土地の地図での道案内では，目的地近くの目印と方向を教える児童が非常に多かった。

【実態調査結果】　※　小数第１位を四捨五入　　９月１日実施

①　あなたは，英語に興味がありますか。

ア	たいへんある	２２％
イ	ある	６５％
ウ	あまりない	９％
エ	まったくない	４％

理由	歌やゲームがおもしろい　8　　英語を習っている(いた)　3 日本語と違うところがあるから　3
理由	難しい　2 使うことはない　1

② あなたは，英語を話せるようになりたいと思いますか。

ア　すごく思う	２２％	理由　話しかけられたら返事をしたい　9 外国の人と話してみたい　3　外国に行くため　3
イ　思う	７０％	理由　外国の人に会うことがない　2
ウ　あまり思わない	９％	
エ　まったく思わない	０％	

③ 「外国語活動」の授業は，楽しいですか。

ア　たいへん楽しい	３９％	理由　ゲーム　7　歌・踊り　6 楽しく学べる　4　わかると楽しい　4 外国のことを学べる　2 しゃべれるから　1
イ　楽しい	６１％	
ウ　あまり楽しくない	０％	
エ　まったく楽しくない	０％	

④ 「外国語活動」でどんなことができるようになりたいですか。

日常会話	１１	自己紹介	４	外国の歌	２
英語を読む	２	上手に発音	２	外国の人と話したい	２

⑤ 楽しかった外国語活動の授業は何ですか。

友だちの誕生日を知ろうの「誕生月」「序数」　３０％

「できること」「できないこと」を話すこと　７０％

⑥ 「外国語活動」の学習は，将来自分の役に立つと思いますか。

ア　すごく思う	１７％	理由　旅行　6　仕事等で外国の人と話す機会がありそう　5 今やれば後が楽　2
イ　思う	４３％	理由　使うことがない　3　外国に行く予定がない　3 外国語を使っても通じない　1　もっと日常会話をしないと　1
ウ　あまり思わない	３９％	
エ　まったく思わない	０％	

⑦ 道案内の経験はありますか。

ア　ある	１００％	内容　○○の近くという風に説明した　23 左右の方向を使って説明した　7
イ　ない	０％	

⑧ 道案内にチャレンジしてみたいですか。

ア　してみたい	１００％	理由　楽しそうだから　17 役に立ちそうだから　6
イ　してみたくない	０％	

⑨ 日本語で実際に道案内をしてみましょう。

- 実際の友だちの家の場合
  - ア　建物を目印に説明した　７８％
  - イ　建物と左右を使って説明した　２２％
- 碁盤の目のような地図を利用した場合
  - ア　建物を目印に説明した　２２％
  - イ　建物と左右を使って説明した　７８％

(3) 指導に当たって

本学級の児童の実態や単元の目標をふまえ，また，コミュニケーションへの関心・意欲・態度を高めることを考え，次のことに留意して指導に当たっていきたい。

① 外国語に触れてみたい，外国語で話してみたいと思うように導入を工夫する。例えば，絵カードの提示の仕方の工夫や深める段階につながるゲームの工夫を行う。楽しい導入を行うことによって，コミュニケーションへの関心・意欲・態度を高め，単元の学習全体を充実させていきたい。

② 繰り返し英語を聞いたり話したりしながら，自然に話すことに慣れるような活動を多く取り入れていくとともに，友達や AEA，HRT と１対１で会話したり，全員の前で話す時間も設けながら，一人一人が楽しく外国語活動に取り組めるようにしたい。また，単元全体を通して，ねらいとする表現を繰り返し学習できるような Let's play や Let's Chant の工夫をしていきたい。

③ 児童が，伝える楽しさや伝わる喜び，相手の言いたいことがわかる喜び，やり取りの楽しさを味わうことが大切である。そこで，対話を中心にした Activity の工夫をしていきたい。

3　これまでの学習

単元名及び目標	基本文型，語彙等
Lesson1　アルファベットで遊ぼう 目標　アルファベットの大文字に興味を持つ。 積極的にアルファベットの大文字を見つけて読む。 アルファベットの文字の読み方を聞いて，それがどの大文字かわかる。	What's　this? Ａ～Ｚのアルファベットの大文字 ローマ字と英語との名前の表記方法の違い
Lesson2　いろいろな文字があることを知ろう 目標　世界の様々な文字に興味を持つ。 アルファベットの小文字を見て，その読み方を言ったり，大文字と一致させる。 ２１～１００の数の言い方に親しむ。	What's　this? ａ～ｚのアルファベットの小文字 21 ～ 100 の数 192 の国があり，54カ国で英語が使われている
Lesson3　友だちの誕生日を知ろう 目標　世界と日本の祭りや行事に興味を持つ。 積極的に友だちに誕生日を尋ねたり，自分の誕生日を答えたりする。 英語での月の言い方や，誕生日の言い方に慣れ親しむ。	Whenisyourbirthday? Mybirthdayis ～. JanuaryFebruaryMarchAprilMayJuneJuly AugustSeptemberOctoberNovemberDecember 1～31の序数 世界の祭りや行事を知り，日本の祭りや行事についても改めて考える。
Lesson4　できることを紹介しよう 目標　ショー・アンド・テルで発表することに興味を持つ。 積極的に友だちに「できること」を尋ねたり，自分の「できること」や「できないこと」を答えたりする。 「できる」「できない」という表現に慣れ親しむ。	I can ～. Canyou ～？ Yes,Ican.　No,Ican't. canplaymakesingrideswim 友だちと自分との違いを知り，それを認め合う。

4　単元の目標

(1)　英語で道案内することに興味を持つ。
(2)　積極的に道案内しようとする。
(3)　建物の名前や道案内の表現に慣れ親しむ。

5　語彙・表現

・　単語
　建物　school,police box,bank,bus stop,flower shop,restaurant,hospital,post office
　　fire station,department store, train station,park,bookstore,barbershop

・ねらいとする表現
　Where is ～？　Turn　right/left.　Go straight.　Stop.　Thank you.

6　単元の内容

(1)　主としてコミュニケーションに関すること
　①　友だちと英語で道案内をする楽しさを体験すること。
　②　積極的に道案内し合うこと。
　③　正しく指示をして，コミュニケーションを図る大切さを知ること。
(2)　主として言語や文化に関すること
　①　道案内をすることを通して，英語の音声やリズムに慣れ親しむこと。
　②　道案内の仕方の違いに気付くこと。
　③　道案内の活動を通して，文化に対する理解を深めること。

7　単元計画(4時間)

	児童の活動	ＨＲＴの活動	指導上の留意点等
第一時 建物などの言い方を知ろう	1　挨拶する。 Hello.（I'm）good/fine/ sleepy/hungry 2【Let'ssingasong】 ・HokeyPokey を踊る。 3　絵カードの一部を見て，それが何かを答える。 Flower. Flower shop. Book. Bookstore. 4【Let's play 1】 ・ゲームのやり方を知り，ゲームをする。	1　全員に挨拶をした後，数名の児童と挨拶する。 Hello,how areyou? 2【Let'ssingasong】 ・HokeyPokey を踊る。 3　町中の建物絵カードの一部を見せ，それが何かを尋ねる。 Look. This isaflower.Whatshopisthis? That'sright.Thisisaflowershop. Next,what'sthis?Yes,it'sabook.Whatstoreisthis? That'sright.Thisisabookstore. school,police box,bank,busstop,hospital, post office, firestation,barbershop,departmentstore も，同様に尋ねて紹介する。 4【Let'splay 1】 ・おはじきゲームのやり方を説明する。 ①英語ノートp.30～31の町中の建物から５つを選んで，その上におは	・Let's　play の活動を通して，道案内の学習に

	5【Let's play　2】 ・ゲーム①のやり方を知る。 ・ペアで指さしゲームをする。 6【Let's play 2】 ・ゲーム②のやり方を知る。 ・ペアで指残し指さしゲームをする。 7　振り返りをする。 8　挨拶をする。 Good-bye.　Seeyou.	じきを１つずつ置く。 ②指導者が言う建物の単語の上に，おはじきを置いていたら，取る。 ③おはじきがなくなったら，"Finished!"と言う。 5【Let'splay　2】 ・指さしゲームのやり方を説明する。 ①ペアになり，間に１冊の英語ノート p.30~31 を開けて置く。 ②指導者が言う町中の建物の単語を聞いて，それを指さす。 ③早く指さした方が１ポイントもらう。 6【Let'splay 2】 ・指残し指さしゲームをすることを告げる。 ①ペアになり，間に１冊の英語ノートp.30~31を開けて置く。 ②指導者が言う町中の建物の単語を聞いて，それを指さす。 ③早く指さした方は，その建物などをさした指を動かさず，そのままさし続ける ④次に言われた建物は違う指でさす。 ⑤多くの建物を指さしている方が勝ちとなる。 7　英語を使おうとする態度面と英語を聞いたり話したりすることについて評価する。 8　挨拶をする。 Good-bye.　Seeyou.	必要な様々な建物等の英語名を楽しく聞き慣れるようにする。
第二時どこに着きましたか	1　挨拶をする。 2【Let'ssingasong】 ・HokeyPokey を踊る。 一部歌う。 3【Let's play】 ・ゲームのやり方を知り，ゲームをする。 4【Let's Listen】 ・活動のやり方を理解し，４人がどこに行くかを聞き取り英語ノートp.31の表の「到着場所」に記入する。 ・４人の到着場所を発表する。 5【Let's　Chant】 ・チャンツをする。 6【Let's Listen】 ・巻末絵カードを切り取る。 ・英語ノートp.32～33を開け，指示に従って地図上で進み，空き地に建物絵カードを置く。 7　振り返りをする。 8　挨拶をする。	1　全体に挨拶をし，個別にも挨拶をする。 2【Let'ssingasong】 ・HokeyPokey を踊る。 一部歌う。 3【Let'splay】（聞く） ・サイモン・セズをすることを告げる。 Let's play"SimonSays." Turnright/left.　Walk/Run/Stop. 4【Let'sListen】 ・英語ノートp.30～31を開け，活動のやり方を説明する。４人が駅からどこに行くのかを聞き取るように言う。 ・４人それぞれが行く場所を確認する。 ・黒板の地図に，４人のコマを置く。 5【Let's　Chant】 ・チャンツ"Whereisthestation?" を紹介する。ジェスチャーを付け，建物カードを示しながら一緒にチャンツをする。 6【Let'sListen】 ・　準備の指示をする。 ①巻末絵カードを切り取る。 ②英語ノートp.32～33を開け，指示に従って地図上で進み，空き地に建物絵カードを置く。 ・活動の仕方をデモンストレーションで示す。 7　英語を使おうとする態度面と英語を聞いたり話したりすることについて評価する。 8　挨拶をする。	・Let's　play の活動を通して，Turnright/left. Walk/Run/Stop. の言い方に聞き慣れるようにし，その意味を行動で表せるようにする。 巻末絵カード ・英語ノート p32～33
	児童の活動	HRTの活動	AEAの活動	指導上の留意点等
第三時オリジナル・タウンを作って紹介しよう	1　挨拶をする。 2【Let'ssingasong】 ・HokeyPokey を踊る。 一部歌う。 3【Let's　Chant】 ・チャンツをする。 4【Activity】 ・ペアになり，相手の道案内を聞いて，相手と同じ町を英語ノートp.32～33の地図上に作る。 ・できあがった町を相手に見せ，同じ町かを確認する。 ・役割を交代する。 5【Activity 1】 ・グループで道案内をする。	1　全員に挨拶をした後，数名の児童と挨拶する。 2【Let'ssingasong】 ・HokeyPokey を踊る。 一部歌う。 3【Let's　Chant】 ・チャンツ"Where is the station?" をジェスチャーを付け，建物カードを示しながら一緒にチャンツをする。 4【Activity】をすることを告げる。 ①ペアになり，英語ノートp.32~33を開ける。 ②１人が巻末絵カードを地図上の空いているところに好きなように置く。 ③相手に，駅からスタートして，置いた絵カードの建物までの道案内をし，自分の作った町の様子を知らせる。 ④もう１人は，それを開いて，自分の地図上に同じ町を作る。 ⑤できあがったら相手に地図を見せ，同じ町かを確認する。 ⑥役割を交代する。 5【Activity 1】 ・グループで道案内をすることを告げる。 ①児童を４グループに分ける。 ②教室を４つに分け，各グループで，１つの机を１ブロックに見立てる。机の上に巻末絵カードを選んで置き，机を建物に見立てる。		・英語ノート p32~33 ・巻末絵カード ・巻末絵カード ・建物絵カード

	・デモンストレーションを参考にしながらグループで道案内をする。 6 振り返りをする。 7 挨拶をする。	③グループ内で順に案内し終わるたび，机の上に置いた建物絵カードを替え，再度，案内する。 ・活動のやり方をデモンストレーションで示す。 H:Excuseme,whereistheschool? A:School?OK. Gostraight.Turnright.Gostraight. H:(AEA の指示に従って，実際に机に沿ってまっすぐ行ったり，曲がったりする)Thankyou. A:You're welcome. 6 英語を使おうとする態度面と英語を聞いたり話したりすることについて評価する。 7 挨拶をする。	
	児童の活動	ＨＲＴの活動	指導上の留意点等
第四時オリジナル・タウンを作って紹介しよう 本時	1 挨拶をする。 2【Let'ssingasong】 ・HokeyPokey を踊る。 一部歌う。 3【Let's Chant】 ・チャンツをする。 4【Activity】 ・前時と同じ【Activity】をする。 5【Activity２】 ・ペアで道案内をする。 ・ペアになり，順番に相手を目的地に案内する。 Whereisyourhouse? Turnright.Gostraight. Turnright. Stop. 6 振り返りをする。 7 挨拶をする。	1 全員に挨拶をした後，数名の児童と挨拶する。 2【Let'ssingasong】 ・HokeyPokey を踊る。 一部歌う。 3【Let's Chant】 ・チャンツ"Where is thestation?" をジェスチャーを付け，建物カードを示しながら一緒にチャンツをする。 4 前時に行った【Activity】をすることを告げる。 5【Activity２】 ・ペアで道案内をするよう告げる。 ①教室を町に，机を建物に見立てる。机の上に建物の絵カードを置く。 ②１人がある建物の場所を尋ねる，もう１人がその建物を確認する。 ③尋ねた児童は，その建物への行き方を案内してもらい，その指示に従って動く。 ④尋ねた建物に行き着いたら，役を交代する。 ・やり方をデモンストレーションで示す。 Excuseme,whereistheschool? Theschool?OK. Gostraight. Gostraight. Turnright.Gostraight. It's a school. 指示に従って，実際に机に沿ってまっすぐ行ったり，曲がったりする Thankyou. You're welcome. 6 英語を使おうとする態度面について評価する。 7 挨拶をする。	建物絵カード 巻末絵カード 建物絵カード

8 本時(4 ／ 4)

(1) 目標

実際に案内したり，案内に従って目的地に行ったりする。

① 英語で道案内することに興味を持つ。

② 積極的に英語で道案内しようとする。

③ 英語の道案内を聞き，その案内に従って目的地に行こうとする。

(2) 本時の指導に当たって

これまでの活動では，建物やお店の言い方や場所を聞く言い方や方向や動きを指示する表現を聞いたり話したりし，チャンツやゲームを通しながら，語彙や表現に慣れるように学習してきた。

本時は，本単元の第４時の学習として，今までに習ってきた単語や表現を使うが，実際に行う道案内を想定しながら行っていきたい。つかむの段階で，英語ノートを活用した疑似的な道案内を行い，発音や聞き取りの練習をして，ある程度自信を持たせてから，教室内で机を活用して，実際の道案内を想定した活動をさせたい。

コミュニケーションを図る際は，ジェスチャーや知らない人に何かを聞くときのマナーにも気をつけるように指導して，友達と楽しみながら学習できるだけでなく，少しでも実際に使うことができるようにしていきたい。

(3)　実際

過程	時間	主な活動 児童	主な活動 ＨＲＴ	留意点等 ◇評価等
つかむ・見通す	5 15	1　挨拶をする。 Hello.I'm good/fine/sleepy/hungry. 2　Let's sing a song ・Hokey Pokey を踊る。 一部歌う。 3　Let's Chant （チャンツを言う。） 4　めあての確認 実際に道案内をして，目的地を目指そう 5　Activity ペアになり，相手の道案内を聞いて，相手と同じ町を英語ノートp32，p33の地図上に作る。 できあがった町を相手に見せ，同じ町かを確認する。 役割を交代する。	1　挨拶をする。 Hello,how are you? 2　Let's sing a song ・Hokey Pokeyを踊る。 一部歌う。 3　Let's　Chant チャンツ"Where is the station?"を，ジェスチャーを付け，建物絵カードを示しながら一緒に言う。 4　めあての確認 実際に道案内をして，目的地を目指そう 5　Activity 前時に行ったActivityをすることを告げる。 (1)ペアになり，英語ノートのp32，p33を開ける。 (2)1人が巻末絵カードを地図上の空いているところに好きなように置く。 (3)相手に，駅からスタートして，置いた施設までの道案内をし，自分の作った町の様子を知らせる。 (4)もう1人は，それを聞いて，自分の地図上に同じ町を作る。 (5)できあがったら地図を見せ，同じ町かを確認する。 (6)役割を交代する。	・目的地を替えることにより，児童に飽きずに言わせるようにする。 ◇方向や動きを指示する英語を使って，目的場所を伝える。
深める	20	6　Activity 2 ペアで道案内をする。 ペアになり，順番に相手を目的地に案内する。 Where is yourhouse? Turn right.Go straight. Turn right. Stop.	6　Activity 2 ペアで，道案内をするように告げる。 (1)教室を町に，机を建物に見立てる。机の上に建物の絵カードを置く。 (2)1人がある建物の場所を尋ねる，もう1人がその建物を確認する。 (3)尋ねた児童は，その建物への行き方を案内してもらい，その指示に従って動く。 (4)尋ねた建物に行き着いたら，役割を交代する。 Excuse me,where is the school? The school?OK. Go straight.Go straight.Turn right. Go straight. （指示に従って，実際に机に沿ってまっすぐ行ったり，曲がったりする） Thank you. You're welcome.	・今学習してきた分を場所を尋ねる言葉を用いて，相手に伝えることを通して，自分の考えを伝えようとする。 ・Excuse me,～と言って声をかけたり，案内をしてもらった後には，Thank you と言ったりすることで，案内する方にも，気持ちよくさせるようにする。 ◇方向や動きを指示する英語を使って，相手に案内する。 英語を使おうとする態度や英語を聞いたり話したりすることについて評価する。
ふりかえる	5	7　本時の振り返りをする。 8　挨拶をする。 Good-by.See you.	7　本時の振り返りをする。 8　挨拶をする。 Good-by.Seeyou.	・児童の態度や英語っ面にとあげる。児童に高めるよう，意に欲する。

(4)　評価

①　英語で道案内することに興味を持つことができていたか。

②　積極的に英語で道案内しようとしていたか。

③　英語の道案内を聞き，その案内に従って目的地に行こうとしていたか。

(5)　板書計画

プロジェクターで映し出した絵

- Let's　Chant
- p32，33 の地図

道案内をしよう

実際に道案内をして，目的地を目指そう

Excuse me,

Where is ～？

Go straight.

Turn right.

Turn left.

It's ～.

Thankyou.

You're welcome.